

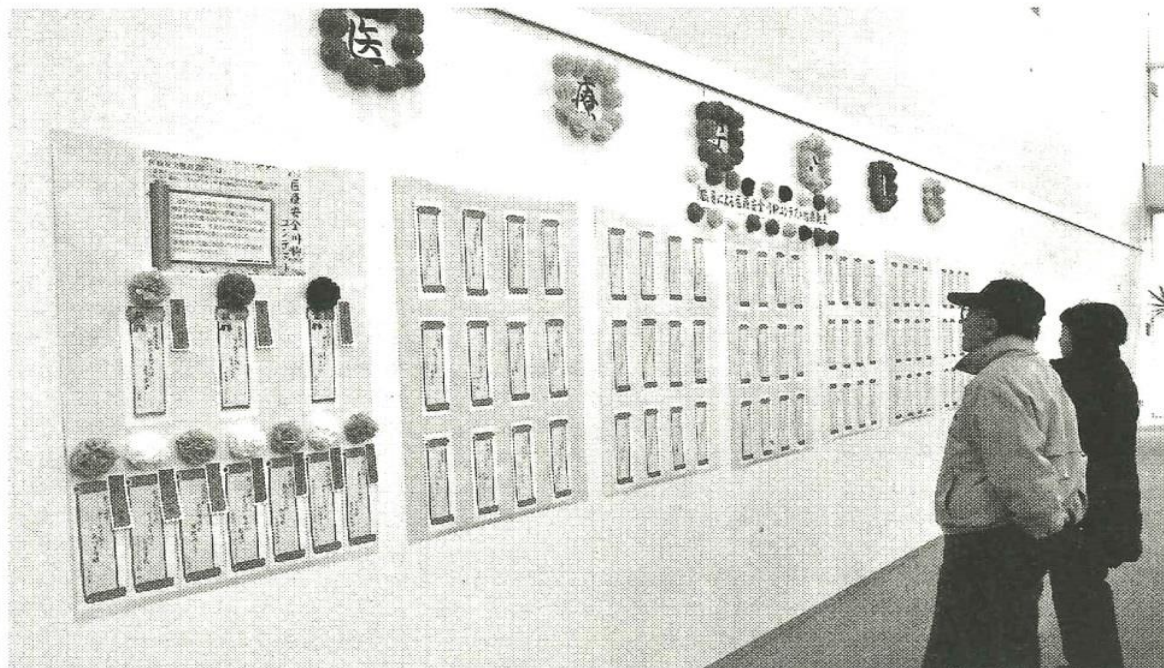
健康ひろば・胆振

室蘭市知利別町の製鉄記念室蘭病院（前田征洋病院長）は、医療安全活動を目的とした「医療安全川柳コンテスト」の入賞・入選作品などを30日まで、1階ラウンジで展示している。ユーモアや風刺が効いた「五・七・五」が、来院者らの関心を集めている。

医療の安全に対する意識の向上を目的に、厚生労働省が進める「医療安全推進週間」（11月19～25日）の取り組みの一つで、初めて行った。職員から寄せられた「医療に関する川柳」計108句の中から入選作品10句を選び、さらに来院者や職

見たつもり やったつもりが 落とし穴

製鉄記念室蘭病院 医療安全川柳コンテスト



製鉄記念室蘭病院1階ラウンジに展示された「医療安全川柳コンテスト」の入賞・入選作品など

員らの投票計107票）で入賞作品を決めた。金賞は「見たつもり やったつもりが 落とし穴」で37票集まった。銀賞は「佐藤さん 呼んだら数人 振り返る」、銅賞は「患者さん 家族と思えば より安全」。来院者も「なるほど！」とうなずきながら、展示されている句に見入っていた。

同病院医療安全管理者の松島ひろ代さんは、「医療安全への一層の啓発にもつながった」とし、「来年は患者さんや来院者も、川柳に参加できるような企画としたい」と話している。（松岡秀直）